

### 3 主要事業の要求状況

部局等の名称 肥前さが幕末維新博事務局

(単位:千円)

事業名	30年度 当初 予算額	31年度 当初 予算額	要求事業の概要	担当課
(新) 維新博メモリアル展示 整備事業費	0	59,966	(目的) 維新博のコンテンツ(映像等)を活用し、「肥前さが 幕末維新博覧会」の開催により醸成された県民の佐 賀への誇りをさらに広げていく。 (事業内容) ○「肥前さが幕末維新博覧会」のコンテンツを活用し た展示の整備	肥前さが幕末 維新博事務局

(注) 政策調整会議時点のものであり、調整の結果、金額の変動、事業内容等の変更がありうる。

### 3 主要事業の要求状況

政策部  
部局等の名称 (危機管理・報道局)

(単位:千円)

事業名	30年度 当初 予算額	31年度 当初 予算額	要求事業の概要	担当課
筑後佐賀一体圏域連携事業費	1,000	3,967	(目的) 筑後川を囲んで密接につながっている福岡県南部と佐賀県の筑紫平野エリアにおいて、相互交流・一体的連携を推進することで九州第二の交流・経済圏の形成を目指す。 (事業内容) ○一体的な連携策についてのフォーラムの開催 等	企画課
(新) 被災者生活再建支援費	0	30,000	(目的) 自然災害により被害を受けたにもかかわらず、被災者生活再建支援法に基づく制度の対象とならない被災世帯に対して、生活再建を支援する。 (事業内容) ○県内で生じた自然災害で被災した、被災者生活再建支援制度の対象とならない世帯に対する支援金の交付	消防防災課
(新) 原子力防災避難円滑化事業費補助	0	13,500	(目的) 原子力災害時における、住民の避難や一時移転をより円滑に行うための取組を実施する市町を支援することにより、原子力防災対策の一層の充実・強化を図る。 (事業内容) ○離島のヘリポート整備や道路(市道)の局所改良を行う市に対する補助	消防防災課
消防防災ヘリコプター拠点施設整備費	0	391,000	(目的) 消防防災ヘリコプターの導入に伴い、その拠点施設を整備することで、災害発生時の迅速な初動や人命救助を可能とするなど、本県の航空消防防災体制を整備し、地域防災力の充実・強化を図る。 (事業内容) ○消防防災ヘリコプター拠点施設の敷地造成工事等	消防防災課
防災行政通信ネットワーク整備事業費  (債務負担行為) 防災行政通信ネットワーク整備事業費	168,289  0	328,938  (期間) 平成32年度 (限度額) 969,678	(目的) 防災行政無線の設備機器等の更新や消防防災ヘリコプターテレビ中継システム等を整備することにより、災害時における県、市町、防災関係機関相互の迅速かつ的確な情報の伝達・収集を確保し、地域防災力の充実・強化を図る。 (事業内容) ○防災行政無線の中継所の新設・改修 ○消防防災ヘリコプターテレビ中継システムの受信局の整備 等	消防防災課

(注1) 債務負担行為: 契約等により翌年度以降に経費を負担すべきものについて、あらかじめその内容を定めておくこと。

(注2) 政策調整会議時点のものであり、調整の結果、金額の変動、事業内容等の変更がありうる。

### 3 主要事業の要求状況

部局等の名称 総務部

(単位:千円)

事業名	30年度当初予算額	31年度当初予算額	要求事業の概要	担当課
(新) 私立専修学校好循環創出事業費	0	25,000	(目的) 実践的・専門的・意欲的な職業人材を育成する私立専修学校を支援し、学生数の確保や教育条件の向上の好循環を創出することで、進学に伴う人材流出を防止するとともに、県内職業人材の確保を図る。 (事業内容) ○県内職業人材の確保を目的とした私立専修学校の魅力発信、質の向上に資する事業の実施	法務私学課 (私立中高・専修学校支援室)
私立学校運営費補助 (専修・各種学校)	27,513	96,196	(目的) 職業人材を中心とした県内の人材育成・確保に寄与する私立専修学校・各種学校の教育条件の維持向上とともに、在学する学生、生徒の経済的負担の軽減を図る。 (事業内容) ○私立専修・各種学校の運営に要する経費に対する補助	法務私学課 (私立中高・専修学校支援室)
(新) 知事公舎整備費  (継続費) 知事公舎整備費	0  0	61,120 (期間) 平成31年度～ 平成32年度 (設定額) 138,388	(目的) 自然災害やその他の危機管理事象に迅速かつ的確に対応できるよう、知事公舎をより災害に強く、高い危機管理能力を備えた建物にする。 (事業内容) ○地質調査、敷地測量、設計、工事 等	資産活用課
キャッシュレス決済普及事業費	19,013	19,572	(目的) ICTを活用したキャッシュレス決済の普及に向けて、市町の主体的な取組を支援することにより、観光客など消費者の利便性向上及び地域経済の活性化を図る。 (事業内容) ○キャッシュレス決済の普及に取り組む市町への補助 ○市町への情報提供、相談対応及び県民への普及啓発	情報課 (情報化推進室)

(注1) 継続費: 契約等により翌年度以降に経費を負担すべきものについて、あらかじめその内容を定めておくこと。

(注2) 政策調整会議時点のものであり、調整の結果、金額の変動、事業内容等の変更がありうる。

### 3 主要事業の要求状況

地域交流部  
部局等の名称 (文化・スポーツ交流局)

(単位:千円)

事業名	30年度 当初 予算額	31年度 当初 予算額	要求事業の概要	担当課
(新) 島留学促進事業費	0	12,429	(目的) 島留学の取組の定着に向け、島ならではの教育を地域の魅力につなげる取組や、留学生の負担軽減等に係る取組を支援する。  (事業内容) ○コーディネーターの配置 ○留学生受け入れのための環境整備等に要する経費に対する助成	さが創生推進課
(新) さが未来アシスト事業費補助	0	60,000	(目的) 活力で満たされた魅力ある佐賀県を将来につなげるため、地域に存在する自然、人等の地域資源を活かした自発の地域づくりに関する取組を支援する。  (事業内容) ○地域の活性化に資する事業や地域コミュニティの拠点となる施設の整備等に要する経費に対する補助	さが創生推進課
(新) 多文化共生地域連携推進事業費	0	10,017	(目的) 外国人住民が急増する中、日頃から地域の住民同士(日本人と外国人)の顔が見える関係構築を図るため、市町と県が連携し、防災対応に関するモデル事業を行う。  (事業内容) ○防災ワークショップの開催 等	国際課
(新) 長崎本線沿線地域振興事業費	0	13,469	(目的) 平成34年度に鉄道施設の所有主体と列車運行主体の分離が予定されている長崎本線の沿線地域において、地域への人の流れを拡大し活性化を図るため、地域の魅力づくりを支援するとともに、鉄道の観光利用促進や駅等の機能・魅力向上に取り組む。  (事業内容) ○地域の意欲ある人材・取組への支援 ○駅からの移動手段の充実 等	新幹線・ 地域交通課
(新) ユニバーサルデザインタクシー導入事業費補助	0	6,000	(目的) 車いす利用者などの移動制約者の移動手段の確保・改善及び県民や県外からの来訪者等の利便性向上を図るため、ユニバーサルデザインタクシーの導入を推進する。  (事業内容) ○事業者のユニバーサルデザインタクシー導入に要する経費に対する補助	新幹線・ 地域交通課

(単位:千円)

事業名	30年度当初予算額	31年度当初予算額	要求事業の概要	担当課
(新) 歩くライフスタイル推進事業費	0	21,679	(目的) 自家用車への過度な依存による弊害が顕在化する中、歩くことや自転車・公共交通の利用などを積極的に取り入れた生活スタイルへの転換を促し、人的交流の活発化を通じた地域の魅力向上と生活の質の向上を図るため、多分野にわたる取組を展開する第一歩として、県民が日常的に「歩く」機運を醸成する事業を実施する。  (事業内容) ○PRイベントの実施 等	新幹線・地域交通課
(新) 幕末維新さが魅力発信事業費	0	22,296	(目的) 「肥前さが幕末維新博覧会」を通じて醸成された佐賀への誇りを更に深化・定着させるため、県内外の幅広い世代に対して佐賀の魅力を発信する。  (事業内容) ○佐賀の偉人を題材とした小説等の連載支援	文化課
九州陶磁文化館特別企画展等開催費	5,832	35,330	(目的) 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会公式エンブレムを手掛けたアーティストとのコラボレーションによる新しい有田焼の世界を紹介する展覧会を開催することにより、県内外の幅広い層に対して佐賀県の文化的な魅力を発信する。  (事業内容) ○特別展「野老朝雄・有田焼再発見」(仮称)開催(2019年9月～11月)(予定)	文化課 (九州陶磁文化館)
佐賀城本丸歴史館企画展開催費	0	9,236	(目的) 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催地「東京」の成り立ちと佐賀人との関わりをテーマとした展覧会を開催することにより、県内外の幅広い層に対して佐賀県の文化的な魅力を発信する。  (事業内容) ○特別展「東京をつくった佐賀人たち」(仮称)開催(2019年10月～12月)(予定)	文化課 (佐賀城本丸歴史館)
(新) SSPトップアスリート育成好循環創出事業費	0	83,504	(目的) SSP構想基本方針(平成30年9月)に基づき、世界に挑戦する佐賀ゆかりのアスリートを育成するとともに、選手引退後は佐賀に戻り指導者として、次世代のアスリートの育成につながる好循環を創出する。  (事業内容) ○人材育成 ○練習環境の充実 ○就職支援	スポーツ課
(新) SSP基金(仮称)造成費補助	0	600,000	(目的) 2023年に佐賀県で開催される第78回国民スポーツ大会において、県民の期待に応える成績を残し、大会終了後も安定した競技力を維持するため、選手・指導者の就職支援及び本県への定着を図る。  (事業内容) ○佐賀県体育協会が行うスポーツ選手・指導者の就職支援に要する経費に対する補助	スポーツ課

(単位:千円)

事業名	30年度 当初 予算額	31年度 当初 予算額	要求事業の概要	担当課
SAGAサンライズパーク 整備事業費  (継続費) SAGAサンライズパーク 整備事業費	1,071,724	4,597,183  (期間) 平成31年度 ~ 平成34年度 (設定額) 33,859,296	(目的) 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催を契機として、県民の夢や感動を生み出すスポーツの一大拠点の形成を図るとともに、スポーツ・文化など様々な活動を通じて、地域の活力を生み出し、新たな佐賀の未来を切り拓く「さが躍動」の象徴的なエリアになることを目指す。 (事業内容) ○アリーナ新築工事 ○水泳場(50m、飛込プール)新築工事 ○総合体育館大競技場床改修工事 等	スポーツ課 (総合運動場 等整備推進 室)

(注1) 継続費: 契約等により翌年度以降に経費を負担すべきものについて、あらかじめその内容を定めておくこと。

(注2) 政策調整会議時点のものであり、調整の結果、金額の変動、事業内容等の変更がありうる。

### 3 主要事業の要求状況

部局等の名称 県民環境部

(単位:千円)

事業名	30年度 当初 予算額	31年度 当初 予算額	要求事業の概要	担当課
(新) さがすたいるプラス事業費	0	15,250	(目的) お年寄りや障害のある方、子育て・妊娠中の方等、誰もが安心して外出できる、やさしいまちのスタイル「さがすたいる」を更に広げていくため、様々な困りごとを抱える人に対する理解を深める機会を創出する。  (事業内容) ○体感プログラムの実施 ○環境整備の支援	県民協働課
(新) 交通事故ワースト脱却推進プロジェクト事業費	59,019	61,978	(目的) 人口10万人当たりの交通事故発生件数の全国ワーストレベルを脱却するため、新たにデザインのチカラを活用した「SAGAブループロジェクト」を展開することにより、交通安全意識改革を図る。  (事業内容) ○県民参加型啓発イベントの開催 ○テレビ・ラジオ・WEB等を活用した広報啓発 ○高齢者等の交通事故対策のための交通安全教室の開催 等	くらしの安全 安心課 (交通事故防止 特別対策室)
(新) 有明海再生方策検討事業費	0	12,851	(目的) 有明海湾奥部の海域環境の改善及び二枚貝類の再生を図るため、カキ礁造成による有明海の再生方策を検討する。  (事業内容) ○カキ礁造成・発達状況等の調査研究 等	有明海再生・ 自然環境課

(注) 政策調整会議時点のものであり、調整の結果、金額の変動、事業内容等の変更がありうる。

### 3 主要事業の要求状況

健康福祉部  
部局等の名称 (男女参画・こども局)

(単位:千円)

事業名	30年度 当初 予算額	31年度 当初 予算額	要求事業の概要	担当課
(新) 介護現場における先進 機器導入支援事業費 補助	0	27,346	(目的) 介護者の身体的負担の軽減等に資する介護ロボット技術の導入を普及促進し、介護事業所の労働環境の改善を図る。  (事業内容) ○介護事業所の介護ロボット技術導入費用に対する補助	長寿社会課
(新) 将来を担う介護人材の 支援事業費	0	8,964	(目的) 介護に係る資格を取得する高校に通う生徒の実習経費等の負担を軽減し、将来の佐賀県の介護を担う人材を確保する。  (事業内容) ○介護に係る資格取得のための実習経費等に対する支援	長寿社会課
(新) 点字図書館改築事業 費	0	44,098	(目的) 視覚障害者の福祉の向上と社会福祉の発展に寄与するため、老朽化した点字図書館の建替を行う。  (事業内容) ○新施設の基本設計・実施設計 ○現点字図書館の解体工事 等	障害福祉課
障害者ボランティア育 成等事業費	1,318	2,783	(目的) 身体障害者の社会参加と自立を促進するため、社会活動に必要なコミュニケーション支援ボランティアを養成・派遣する。  (事業内容) ○盲ろう者向け通訳・介助員の養成及び派遣 ○失語症者向け意思疎通支援者の養成	障害福祉課
【国民健康保険特別会 計】 (新) 県民の命・健康ファース トで医療費ワースト1 脱却事業費	0	30,804	(目的) 市町国民健康保険のレセプトデータ等を活用し、県レベルでの服薬・後発医薬品の分析、取組の効果検証を行うことにより、医療費の適正化を図る。  (事業内容) ○重複服薬者への通知勧奨・訪問指導等の促進 ○後発医薬品の使用促進のためのデータ収集、分析 ○糖尿病等の治療中断者や未治療者を抽出するツールの開発 等	国民健康保険課



(単位:千円)

事業名	30年度 当初 予算額	31年度 当初 予算額	要求事業の概要	担当課
(新) 風しん抗体検査事業費	0	7,973	<p>(目的) 先天性風しん症候群の発生を予防し、安心して妊娠・出産できるようにするため、妊娠を希望している方等を対象に風しん抗体検査費用を助成する。</p> <p>(事業内容) ○風しん抗体検査費用の助成 ○風しん抗体検査に係る普及啓発</p>	健康増進課
(新) 風しん予防接種事業費補助	0	1,185	<p>(目的) 先天性風しん症候群の発生を予防し、安心して妊娠・出産できるようにするため、妊娠を希望している方等を対象に風しん予防接種費用を助成する。</p> <p>(事業内容) ○市町が実施する風しんワクチン等の予防接種に係る費用の補助</p>	健康増進課
(新) さが健康維新プロジェクト事業費	0	19,096	<p>(目的) 運動習慣を定着させるため、日常的に「歩く」機運を醸成する取組を行うことにより、糖尿病等の生活習慣病予防などの健康づくりの取組を推進する。</p> <p>(事業内容) ○県民を歩かせる仕組みの整備 ○企業、団体等を対象としたウォーキングイベントの開催等</p>	健康増進課
(新) 子宮頸がん撲滅事業費	0	45,032	<p>(目的) 佐賀県から子宮頸がんを撲滅するため、要因であるHPV(ヒトパピローマウイルス)の検査を全県下で実施する。</p> <p>(事業内容) ○子宮頸がんの罹患率が高い年齢層のHPV検査費用の助成</p>	健康増進課
(新) 県内保育施設への就職支援事業費	0	9,156	<p>(目的) 県内保育施設への保育士の就職を促進するため、保育士の確保・雇用継続、職場環境の改善や潜在保育士(※)のトライアル雇用に取り組む保育所等の支援を行う。 ※潜在保育士:保育士の登録を行っているが、保育所等の保育に関係した職業に就業していない人</p> <p>(事業内容) ○専門家から診断・助言を受ける経費の補助 ○潜在保育士を試行的に雇用する際の給与の補助 ○出前就職説明会の開催 ○現場復帰のための研修会の開催等</p>	こども未来課

(単位:千円)

事業名	30年度 当初 予算額	31年度 当初 予算額	要求事業の概要	担当課
(新) SAGA未来デザイン事業費	0	6,336	<p>(目的)</p> <p>本県では、就職を機に多くの若者が県外へ流出し、そのまま県外で結婚し生活しているという現状にあるため、県内の専修学校、大学、短大等の学生等を対象に、佐賀県での暮らしやすさを具体的に示すことで、県内での就職・結婚・子育てを促進する。</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○県内の学生等を対象としたセミナーへの講師派遣</li> <li>○啓発イベントの開催</li> <li>○佐賀県での暮らしやすさ等をまとめた冊子の作成</li> </ul>	こども未来課
「子どもの居場所を支える地域の力」マッチング強化事業費	0	9,106	<p>(目的)</p> <p>「子どもの居場所」の運営に必要な地域資源(食材や物資、場所や体験機会など)を提供するマッチング支援を行うことにより、居場所の新規参入増と継続的な運営を後押しし、子どもの貧困対策の推進を図る。</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○運営者と支援者との交流会等の開催</li> <li>○コーディネーターによる運営やマッチング等に関する相談支援</li> </ul>	こども家庭課
(新) 不育症治療支援事業費	0	10,349	<p>(目的)</p> <p>不育症に関する講演会や個別相談会を開催するとともに、検査や治療に要する費用を助成することで、子どもを望む方への支援を強化する。</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○講演会の開催</li> <li>○不育症に関するパンフレット等の作成</li> <li>○検査及び治療に係る費用の助成</li> </ul>	こども家庭課

(注)政策調整会議時点のものであり、調整の結果、金額の変動、事業内容等の変更がありうる。

### 3 主要事業の要求状況

部局等の名称 産業労働部

(単位:千円)

事業名	30年度 当初 予算額	31年度 当初 予算額	要求事業の概要	担当課
(新) コネクトさが推進事業費	0	30,036	(目的) 明治維新150年事業などで培ってきたクリエイター等とのネットワークを生かし、佐賀の地域資源と繋ぐ(コネクト)ことで、その価値に磨きをかけ、地域資源のビジネス化を支援する。  (事業内容) ○料理学会の開催 ○クリエイター等による地域資源のブランド化及びビジネス化への支援	産業企画課
(新) 中小企業事業承継円滑化支援事業費	0	42,000	(目的) 価値ある中小企業を未来に残し、県内経済の活力を維持するため、中小企業が有する経営資源(人材、技術・ノウハウ等)の見える化、磨き上げを支援する。  (事業内容) ○経営資源の見える化支援 ○経営資源の磨き上げ支援	経営支援課
(新) ファクトリーブランディング事業費	0	12,495	(目的) 働く場としての県内企業の価値を向上させ、求職者が就職先として選択したくなる環境整備を図るため、「きつい」「危険」などのマイナスイメージの払拭及びイメージアップを目指すものづくり企業の取組を支援する。  (事業内容) ○ブランディング戦略の策定 ○3Kイメージ脱却のモデルケースの確立、普及	ものづくり産業課
(新) SAGA再エネ先進県イノベーション共創事業費	0	120,000	(目的) 再生可能エネルギー等関連産業を創出するため、再生可能エネルギー関連分野に関するプラットフォームを新たに立ち上げ、産学官共創のオープンイノベーションによって新技術、新製品、新サービス等の研究開発を推進する。  (事業内容) ○プラットフォームの運営 ○ハイブリッド空調システムの研究開発 等	新エネルギー産業課
(新) 県営産業用地造成事業費  【産業用地造成事業特別会計】 県営産業用地造成事業費	0  0	23,371  115,100	(目的) 県内産業用地が不足している中、企業誘致の受け皿を確保するため、佐賀コローニ跡地を県営産業用地として整備する。  (事業内容) ○基本・実施設計 ○地質調査 ○現地測量 ○文化財調査	企業立地課

(単位:千円)

事業名	30年度 当初 予算額	31年度 当初 予算額	要求事業の概要	担当課
(新) 産業人材UJIターン促進事業費	0	12,661	(目的) 県内企業による人材確保を支援するため、情報発信及び県内企業と県外の佐賀県出身者等とのネットワーク構築を促進することにより、産業人材の確保を図る。  (事業内容) ○県内企業と県外の佐賀県出身者等の交流会の開催	企業立地課
(新) 高校生県内就職促進事業費	0	22,120	(目的) 高校生及び保護者が県内企業の情報に直接触れる機会を創出するなどし、その認知度を向上させることにより、新規高卒者の県内就職の促進を図る。  (事業内容) ○県内企業合同説明会の開催 ○県内就職コーディネーターの配置 等	産業人材課
(新) 県産農産物新ブランド戦略推進事業費	0	18,476	(目的) 平成30年度にデビューしたいちご新品种「いちごさん」のプロモーションを集中的に展開することにより、日本を代表するトップブランドの地位を目指す。  (事業内容) ○各種プロモーションの実施 ・ホテル・飲食店とのコラボレーション ・食品メーカーとの商品開発 等	流通・通商課
(新) 県産品販売支援事業費	0	9,204	(目的) 「The SAGA認定酒」や佐賀海苔等の県産品を気軽に楽しめる「BAR saga(仮称)」を設置することにより、観光やビジネスで佐賀を訪れる方々に佐賀の「本物」を体感してもらい、県産品の認知度向上及び販売促進につなげる。  (事業内容) ○「BAR saga(仮称)」の設置 等	流通・通商課

(注)政策調整会議時点のものであり、調整の結果、金額の変動、事業内容等の変更がありうる。

### 3 主要事業の要求状況

部局等の名称 農林水産部

(単位:千円)

事業名	30年度当初予算額	31年度当初予算額	要求事業の概要	担当課
(新) さが農村イノベーション推進事業費	0	64,999	(目的) 県内の優れた農産物等の資源を磨き上げ、農村ビジネスの商品力・集客力を高めることで、生産者の所得向上と農村地域の活性化を図る。 (事業内容) ○クリエイターによる商品力や集客力の高い農村ビジネスの創出 ○コーディネーター等による実践者からの相談対応やクリエイターと実践者の橋渡し ○人材育成研修会や商談会の開催 等	農政企画課
(新) 大規模水田スマート農業実証事業費	0	26,980	(目的) 水田経営において、実用化・量産化の手前にあるロボット・AI・IoT等の技術を、生産から収穫まで体系的に組み立てた「スマート農業実証農場」を整備し、先進的な技術体系の実証・普及を図る。 (事業内容) ○自動走行トラクター等の活用によるスマート農業技術体系の実証 ○経営管理システムによる作業の効率化 ○畦畔除去による適正区画面積の検証 等	農産課 農地整備課
(新) さが林業スマート化実証事業費	0	17,055	(目的) IoTやAI等を活用し、森林施業の効率化・省力化等を可能にするスマート林業の実証に取り組む。 (事業内容) ○ドローンを活用した下刈作業の省力化システムの開発及び実証 ○タブレット等を活用した森林境界の復元等システムの開発及び実証	林業課
(新) さがの元気な中山間地域づくり対策費	0	88,246	(目的) 山(中山間地域)において、その特色を活かしたそれぞれの取組に対し、農林業関係の各種支援事業の拡充等により後押しすることで、さがの元気な「中山間地域」づくりを推進する。 (事業内容) ○中山間地域における園芸用ハウスの整備や省力化機械の導入に対する補助の嵩上げ等	生産者支援課 農産課 園芸課 畜産課 農地整備課 林業課
(新) さが園芸生産888億円推進事業費	0	1,134,450	(目的) 本県農業の持続的な発展を図っていくためには、園芸振興が重要である。このため、先進的経営の実現による所得向上や意欲ある新規就農者の確保・育成、産出額拡大につながる経営体・産地の育成などを推進し、園芸農業産出額の向上を図る。 (事業内容) ○園芸農業振興を図る運動の展開 ○園芸用施設・機械の整備や収量・品質向上の取組に対する支援 ○新品種の技術確立及び規模拡大技術の開発 ※予算額の一部(70,195千円)は、中山間地域における補助事業の嵩上げ分のため「さがの元気な中山間地域づくり対策費」に再掲している。	園芸課

(単位:千円)

事業名	30年度 当初 予算額	31年度 当初 予算額	要求事業の概要	担当課
佐賀県食肉センター施設設備整備費	274,770	480,564	(目的) 牛肉の海外市場への販路拡大と販売促進を図り畜産業を振興するため、高度な衛生管理が可能な輸出対応型の食肉処理施設を整備する。 (事業内容) ○佐賀県食肉センター施設整備に向けて、牛処理施設用地造成工事及び実施設計等を実施	畜産課
(新) 土地改良施設突発事故復旧事業費	0	28,350	(目的) 農業への被害のみならず、県民生活に影響を及ぼす恐れのある公共性の高い基幹的な農業水利施設で発生した原因不明の突発事故について、速やかに復旧工事を行うことにより、農業や地域への被害の防止・軽減を図る。 (事業内容) ○現地仮復旧・本復旧工事 ○緊急応急工事	農地整備課
(新) 農業農村基盤整備交付金事業費(長寿命化防災減災事業・農地)	0	25,620	(目的) 河川に設置された頭首工(とうしゅこう)(※)の維持管理に要する費用や労力の軽減を図るため、頭首工の実態調査等を実施し、今後の維持管理の在り方を検討する。 ※頭首工:河川などから農業用水等を用水路に引き込むために設ける堰や取り入れ口の総称 (事業内容) ○農業水利施設実態調査 ○農業水利施設再編モデル実証	農地整備課
(新) サルボウ採苗器供給体制整備推進費	0	12,000	(目的) サルボウの採苗器となるメダケ(女竹)の安定供給体制を確立し、海域の浄化機能を持つサルボウの資源の回復を図り、有明海漁場環境の改善に資する。さらに、里山や河川敷の保全の支障となっているメダケを有効活用することで森や川の環境保全に繋げる。 (事業内容) ○新たなメダケ安定供給体制の構築 ○採苗器の設置によるサルボウ資源の回復	水産課
(新) 磯根資源造成対策事業費	0	10,000	(目的) 玄海地区における重要な漁業対象種であるが近年著しく減少しているウニ、アワビ、ナマコ等の磯根資源について、親個体群の増大により、資源の回復を図る。 (事業内容) ○高度な磯根資源造成取組体制の構築 ○磯根資源の造成の取組と連携した大規模な種苗放流	水産課

(注)政策調整会議時点のものであり、調整の結果、金額の変動、事業内容等の変更がありうる。

### 3 主要事業の要求状況

部局等の名称 県土整備部

(単位:千円)

事業名	30年度当初予算額	31年度当初予算額	要求事業の概要	担当課
(新) 建設業担い手確保推進事業費	0	2,798	<p>(目的)</p> <p>建設業は、地域のインフラの整備や維持の担い手であると同時に、災害発生時の復旧対応など、地域社会の安全・安心を担う重要な産業であるが、入職者の減少と高齢化の進展に伴う担い手不足が懸念されることから、将来を担う若者に対し建設業の魅力を伝え、今後の担い手の人材確保を図る。</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○小・中学生に向けた建設業の魅力発信</li> <li>○工業系高校2年生と建設業若手業者との意見交換会</li> <li>○工業系高校2年生を対象とした、県内建設業のPR実施</li> </ul>	建設・技術課
エンジョイパーク吉野ヶ里「子育てし大“券”」事業費	26,051	25,773	<p>(目的)</p> <p>吉野ヶ里歴史公園が持つ「広場や遊び場などのレクリエーション空間」としての魅力を県内や福岡都市圏等の子育て世代へ伝えることにより、新たな集客と更なる利用促進を図る。</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○花に親しみ、育てる機会を通じて子どもたちの心を育む「花育」による子育て環境の創出</li> <li>○子育て世代を対象とした招待券の配布 (利用期間:平成31年4月～5月、9月～11月(予定))</li> <li>○子育て世代を対象とした年間パスポートの半額割引等</li> </ul>	都市計画課
(新) 河川愛護推進事業費	0	4,284	<p>(目的)</p> <p>生活に身近な川との関わりを体験する機会の創出等により、森・川・海の繋がりを実感し、その大切さを認識してもらうことで、森川海人プロジェクトで掲げる「森・川・海はひとつ」という考えを広く県民に浸透させる。</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○川への関心を高め、森・海との繋がりを実感する企画・広報</li> <li>○川に親しむ取組に新たにチャレンジする団体の支援</li> <li>○森・川・海の活動団体等の交流</li> </ul>	河川砂防課

(注)政策調整会議時点のものであり、調整の結果、金額の変動、事業内容等の変更がありうる。

### 3 主要事業の要求状況

部局等の名称 教育委員会事務局

(単位:千円)

事業名	30年度 当初 予算額	31年度 当初 予算額	要求事業の概要	担当課
(新) 特別支援学校整備事業費(大和特別支援学校)  (債務負担行為) 特別支援学校整備事業費(大和特別支援学校)	0	163,402  (期間) 平成32年度 ~ 平成33年度 (限度額) 121,132	(目的) 児童生徒数の増加が著しい大和特別支援学校の教室棟や厨房、食堂の増改築等を行い、教育環境の改善を図る。 (事業内容) ○基本・実施設計 ○浄化槽増設工事 等	教育総務課
(新) 地域とつながる高校魅力づくりプロジェクト事業費	0	13,449	(目的) 県立高校と所在する市町等が協働し、地域活性化に資する取組や教育環境の向上への取組を行うことにより、生徒に地域を愛する心を育み、魅力と活力ある高校づくりを推進する。 (事業内容) ○県内の高校の魅力づくりのモデルの構築 ○アドバイザー、コーディネーターによる支援 ○県立高校と市町等で構成するチーム(協議会)の設置	教育振興課
グローバル社会を生きぬくSAGA人材づくり事業費	85,091	76,666	(目的) グローバル化が加速する中、国際的な視野を持ち、外国語によるコミュニケーション能力や多様な人々との共生を可能とする資質・能力を備えたグローバル人材を育成する。 (事業内容) ○海外からの留学生等の受け入れや学校交流の促進のためのコーディネーターの配置 等	教育振興課
(新) さがを誇りに思う教育推進事業費	0	4,276	(目的) 県内高校生の、佐賀県の歴史や文化、自然等に対するより深い理解と興味・関心を高めるため、各県立高校で行っている郷土学習資料「佐賀語り」を活用した授業等において利用する映像資料を作成する。 (事業内容) ○郷土学習映像資料の作成	学校教育課
(新) 不登校対策総合推進事業費	0	17,050	(目的) 中学校において、学級に不応を示しかけた生徒に対し、学校内で適切な支援を行い、通常の学校生活への復帰を目指す。また、学校復帰の兆しがある不登校生徒に対し、適切な支援を行い、学校復帰を目指す。 (事業内容) ○学校生活支援員配置に要する経費に対する補助	学校教育課



(単位:千円)

事業名	30年度 当初 予算額	31年度 当初 予算額	要求事業の概要	担当課
(新) 地域産業を担う人材の 育成支援事業費	0	27,485	(目的) 佐賀で働く魅力を伝えるとともに、産業教育を通して、地域産業を担う人材を育成する。  (事業内容) ○県内就職を支援する支援員の県立高校等への配置	学校教育課
ICT利活用教育関連整備 事業費	92,812	131,671	(目的) 今日の高度情報化、グローバル社会で必要とされるコミュニケーション能力や情報活用能力等、生き抜く力の育成・習得に向け、ICT利活用教育の推進に取り組むことにより、教育の質の向上を図る。  (事業内容) ○県立学校(中学校、高等学校、特別支援学校)の液晶一体型電子黒板の更新 等	学校教育課 (教育情報化支援室)
2019年度全国高等学校総合文化祭佐賀大会開催事業費	101,260	262,556	(目的) 第43回全国高等学校総合文化祭佐賀大会を開催し、文化芸術活動への参加意欲を喚起し、創造的な人間形成を図る。  (事業内容) ○大会実行委員会の運営 ○全国高総文祭の開催 ○実行委員会及び部門・業務等各種部会の開催、大会広報	学校教育課 (全国高総文祭推進室)

(注1) 債務負担行為: 契約等により翌年度以降に経費を負担すべきものについて、あらかじめその内容を定めておくこと。

(注2) 政策調整会議時点のものであり、調整の結果、金額の変動、事業内容等の変更がありうる。

### 3 主要事業の要求状況

部局等の名称 警察本部

(単位:千円)

事業名	30年度 当初 予算額	31年度 当初 予算額	要求事業の概要	担当課
(新) 警備艇維持費(投資)	0	214,141	<p>(目的) 有明海における各種警察活動に迅速的確に対応するため、警備艇の減耗更新及び浮棧橋の改修を行う。</p> <p>(事業内容) ○有明海機動警ら隊警備艇の更新 ○有明海機動警ら隊浮棧橋の改修工事</p>	地域課 施設装備課
(新) 原子力防災避難円滑化事業費	0	57,926	<p>(目的) 原子力災害時における住民等の避難をより円滑に行うため、信号機電源付加装置等を整備する。</p> <p>(事業内容) ○信号機電源付加装置の設置 ○信号灯器のLED化 ○信号機遠隔操作機能の整備</p>	交通規制課

(注) 政策調整会議時点のものであり、調整の結果、金額の変動、事業内容等の変更がありうる。